

薬学研究科

教育研究上の理念・目的

理念

建学の精神に基づき、薬学研究科の各専攻で掲げる専門的能力および豊かな人間性と社会性を兼ね備えた人材を育成し、もって人類文化の発展に寄与することを理念としています。

（薬学専攻（博士課程））

医療薬学領域において、急速に進む国際化に対応し、地域社会の維持・発展に積極的に寄与することを理念としています。

（薬科学専攻（博士後期課程））

薬科学分野において、急速に進む国際化に対応し、社会の維持・発展に積極的に寄与することを理念としています。

（薬科学専攻（博士前期課程））

薬学・薬科学分野において、急速に進む国際化に対応し、社会の維持・発展に積極的に寄与することを理念としています。

（医療栄養学専攻（博士前期課程））

栄養学・栄養管理分野において、急速に進む国際化に対応した社会の維持・発展に積極的に寄与することを理念としています。

教育研究上の目的

個々人が主観的な生活と人生の質（主観的 QOL）を高く維持し健康のよりよい状態を目指すことを支援するために、必要とされる高度な能力を有し、国際化への対応が求められる社会において、リーダーとして貢献し得る人材を育成することを目的としています。

（薬学専攻（博士課程））

基礎薬学・医療薬学分野の高度な学術的基盤を身につけ、極めて高度の専門性と豊かな学識を有する人材を育成します。

（薬科学専攻（博士後期課程））

薬学・栄養学・化粧品学分野の高度な学術的基盤を身につけ、それらの学際的特徴を有する薬科学分野において極めて高度の専門性と豊かな学識を有する人材を育成します。

（薬科学専攻（博士前期課程））

薬学・栄養学・化粧品学分野の学術的基盤に立脚した、専門性の高い能力と広い視野を有する人材を育成します。

（医療栄養学専攻（博士前期課程））

医療における栄養学の高度化を推進し、専門性の高い能力と広い視野を有する人材を育成します。